

11月	若手まちづくり活動報告会—からほり倶楽部引き継ぎ会— 日時：11月11日 参加者：約40人 ・地域住民や活動団体などに参加いただいて、空堀のまちづくりについて、魅力や課題、アイデアを出し合うワークショップを実施 ・からほりのまちづくりへの想いについて、参加者みんなで共有
12月	若手まちづくりミーティング ・からほりまちづくりレポートの作成
1月	若手まちづくりミーティング ・からほりまちづくりレポートの作成
2月	からほりまちづくりレポートバナー作成 からほりまちづくりレポート（からほり倶楽部 10years）完成

※実施した事業を月ごとに記入してください。

4 事業の効果・今後の展望

今回、まちづくり提案事業として、空堀やまちづくりに関心のあ20代、30代を中心とした若手メンバーで、今後のまちづくりについてのビジョンやアイデアなど共有をはかり、活動のプラットフォームとなるつながりや情報整理を行った。

1. いろんな人とながる

(1) からほり倶楽部と関係のある人・団体をはじめとした空堀に関わる人や団体にインタビュや交流会を通じて、ネットワークを再確認した。からほり倶楽部の引き継ぎ会などでは、今までお世話になった方々に参加いただき、それぞれの10年を振り返りながら課題やこれからのまちづくりへの想いを共有した。

(2) また、新たなネットワークとして、マンション住民、子ども、今までからほり倶楽部とは特にかかわりのなかった人・団体とも、新しいメンバーのネットワークを活かして、新たにつながりを開拓していった。具体的には、マンション住民などに多い子育て世帯が参加しやすい子どもカルタ大会などを通じて、からほりでの活動の紹介や、子育て世帯が感じるまちの魅力やまちづくりの課題を意見交換する場をもった。

2. 成果をアウトプットする

(1) 空堀のまちづくり活動10年報告書

11月11日のイベントにあわせ、インタビュなどから得た情報をもとに、からほり倶楽部、そして空堀のまちづくり活動10年の報告書としてまとめた。また、空堀でどんなまちづくり活動が行われてきたのか、からほり倶楽部年表、空堀まちづくり活動年表などをまとめることで、今後のビジョンにつなげる基礎資料とした。別途資料を参照